

令和8年度 市民公開講座 開催要領（案）

1 目的

超高齢社会において、自分らしい最期を支える「在宅医療・介護」や「人生会議(ACP)」の重要性は高まっている。しかし、これらは「孤立」や「死」といった重いイメージが強く、元気な市民にとっては心理的距離があるテーマである。また、人生会議(ACP)の存在や進め方についての理解も十分ではない。

本講座では、伝統芸能である落語の持つユーモアと共感性を活用し、笑いながら「これからの暮らし」や「自分らしい生き方」について考える場を創出することで、在宅医療・介護や人生会議(ACP)を身近なものとして理解し、地域で安心して暮らし続けるための備えや相談につなげることを目的とする。

2 目標

- (1) 落語というエンターテインメントを通して、避けられがちな話題を日常の延長線上のものとして考えることができる。
- (2) 在宅医療・介護、それを支える専門職について理解を深めることができる。
- (3) 市民自らがこれからの生き方を考え、誰かに伝えることの大切さを理解し、その実践方法を知ることができる。

3 テーマ

笑う門には福来たる！落語で笑って考える『これからの生き方』と『人生会議』

4 日時

令和8年10月25日（日）14：00～15：30（13：30開場）

5 開催方法

参集型

6 開催場所

呉市生涯学習センター 4階音楽ホール

7 対象

テーマに関心のある呉市民

8 定員

180名（事前申込制，先着順）

9 申込方法

WEB（呉市公式LINE）、電話のいずれか

10 内容

- ・オープニング（10分）：開会・趣旨説明
- ・啓発落語（40分）：在宅療養や人生会議に関する創作落語の講演
落語家 生島清身（天神亭きよ美）氏（案）
- ・人生会議の再現（30分）：「私の願いカード」を用いたゲームを行い、人生会議の場面を再現する
- ・クロージング（10分）：まとめ・閉会

※内容・タイムテーブル

時間		内容	登壇者
14:00-14:05	5	開会・挨拶	福祉保健部長 or 高齢者支援課長
14:05-14:10	5	趣旨説明 講師紹介	齋藤 Co
14:10-14:50	40	・啓発落語 (25 分) 「天国からの手紙」 ・ミニトーク (15 分) 「創作落語の背景」 「エンディングノート+人生会議」 自分らしく悔いなく生ききるヒント ・楽しみ, 大切にしていること ・これからの生き方を考える ・大切な人と話す・伝える	生島清身氏
14:50-15:20	30	・人生会議の再現「私の願いカードゲーム」 市民が人生会議をイメージしやすいよう, 「私の願いカード」を用いて, 大切にしていること, 譲れないこと, 願いなどを共有する 場面を再現する ・人生の彩ノートの紹介 ・呉市終活情報等登録制度の紹介	齋藤 Co (進行) 生島清身氏 演者 3 名 キューピット他
15:20-15:30	10	まとめ 閉会	齋藤 Co

11 評価方法

参加者アンケートを行い, 目標への到達度及び講座の効果や満足度を確認する

12 周知方法

- (1) 呉市ホームページ
- (2) 呉市政だより
- (3) 呉市公式 SNS (LINE, Facebook, X)
- (4) 呉市見守りネットワーク事業協定締結事業者からの配布
- (5) 居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターから利用者及び家族への配布
- (6) 医療機関 (医科・歯科・薬科) にチラシ配置
- (7) 介護サービス事業所 (包括・居宅介護支援事業所) にチラシ配置
- (8) 市民センター・まちづくりセンターにチラシ配置

13 経費

呉市在宅医療・介護連携推進事業委託費より支出

14 共催・後援

共催依頼 呉市医師会

後援依頼 安芸地区医師会, 呉市歯科医師会, 安芸歯科医師会, 呉市薬剤師会, 広島県訪問看護ステーション協議会, 地域リハビリテーション広域支援センター (呉圏域), 広島県医療ソーシャルワーカー協会, 広島県栄養士会, 呉市介護支援専門員連絡協議会, 呉市社会福祉施設連絡協議会, 広島県訪問介護事業連絡協議会 (広島南ブロック), 呉市老人クラブ連合会, 呉市社会福祉協議会